

科目区分	専門教育科目	授業科目名	栄養教育指導論Ⅱ			科目コード	24S603	担当者	古賀 克彦			担当形態	単独	
対象学科・コース	生活創造学科 栄養士コース	配当年次	1年次	開講学期	後期	単位数	2	必修・選択の別	選択	免許・資格要件	栄養士必修			
授業形態	講義	履修条件									教育職員免許法施行規則に定める科目区分等	科目区分		
実務の経験を有する教員担当科目			実務の経験内容及び科目との関連										科目に含まれることが必要な事項	

授業の主題	学生が栄養指導に必要な理論や技術、および基本的知識を修得することを目的とする。	課題等への対応 (フィードバックの方法等)	課題の提出はないが、オフィスアワー等の時間に質問への対応を行う。 定期試験の結果については、追再試験期間中に対応する。
授業の方法	講義形式	アクティブ・ラーニングの実施方法	授業内に過去の栄養士実力認定試験や定期試験の問題を解き、解答の検討や発表を行う。

回数	授業計画	事前・事後学修	回数	授業計画	事前・事後学修	
第1回	栄養指導関連の諸施策① 「健康日本21（第2次）」	教科書の「健康日本21（第2次）」の部分をあらかじめ読み、予習しておくこと。	第9回	栄養指導の技術と方法	教科書の「栄養指導の技術と方法」の部分をあらかじめ読み、予習しておくこと。	
第2回	栄養指導関連の諸施策② 「食育（食に関する指導）」	教科書の「食育（食に関する指導）」の部分をあらかじめ読み、予習しておくこと。	第10回	ライフステージ別の栄養指導① 「妊婦の栄養指導」、「産婦・授乳婦の栄養指導」	教科書の「妊婦の栄養指導」と「産婦・授乳婦の栄養指導」の部分をあらかじめ読み、予習しておくこと。	
第3回	栄養指導関連の諸施策③ 「食生活指針」	教科書の「食生活指針」の部分をあらかじめ読み、予習しておくこと。	第11回	ライフステージ別の栄養指導② 「乳児期の栄養指導」	教科書の「乳児期の栄養指導」の部分をあらかじめ読み、予習しておくこと。	
第4回	栄養指導関連の諸施策④ 「食事バランスガイド」	教科書の「食事バランスガイド」の部分をあらかじめ読み、予習しておくこと。	第12回	ライフステージ別の栄養指導③ 「幼児期の栄養指導」	教科書の「幼児期の栄養指導」の部分をあらかじめ読み、予習しておくこと。	
第5回	栄養指導関連の諸施策⑤ 「健康日本21（第2次）」	教科書の「健康日本21（第2次）」の部分をあらかじめ読み、予習しておくこと。	第13回	ライフステージ別の栄養指導④ 「学童期の栄養指導」、「思春期の栄養指導」	教科書の「学童期の栄養指導」と「思春期の栄養指導」の部分をあらかじめ読み、予習しておくこと。	
第6回	栄養指導関連の諸施策⑥ 「栄養士と運動指導」	教科書の「栄養士と運動指導」の部分をあらかじめ読み、予習しておくこと。	第14回	ライフステージ別の栄養指導⑤ 「成人の栄養指導」	教科書の「成人の栄養指導」の部分をあらかじめ読み、予習しておくこと。	
第7回	栄養指導関連の諸施策⑦ 「栄養士と休養指導」、「食料需給表と自給率」	教科書の「栄養士と休養指導」と「食料需給表と自給率」の部分をあらかじめ読み、予習しておくこと。	第15回	ライフステージ別の栄養指導⑥ 「高齢者の栄養指導」	教科書の「高齢者の栄養指導」の部分をあらかじめ読み、予習しておくこと。	
第8回	栄養指導関連の諸施策⑧ 「食品の表示制度」、「特別用途食品と特定保健用食品」	教科書の「食品の表示制度」と「特別用途食品と特定保健用食品」の部分を予め読み、予習しておくこと。			事前・事後学修時間 (分/授業1回)	180分/授業1回

教科書 [書名/著者名/出版社]	栄養士のための栄養指導論 第5版/芦川修貳/学建書院	受講生へのメッセージ	栄養に関する知識を多く修得していても、それを相手に伝え、行動を望ましい方向に変えることが出来なければ栄養士の仕事は成り立ちません。 この授業では、栄養指導を行う際に必要となる基礎知識の修得と、栄養指導の方法論について学んでいきます。
参考書 [書名/著者名/出版社]	なし		

